上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	大腿骨近位部骨折クリニカルパスの問題点と改善策の検討
受付番号	1111
当院の研究責任者（所属）	宇居旭（リハビリテーション技術科）
研究者等（所属）	藤川千春、吉野晃平（リハビリテーション技術科）、古永安慶（整形外科）
研究期間	2023年5月1日～2023年11月11日
調査データ対象期間	2021年12月10日～2023年3月31日
本研究の目的	当院の大腿骨近位部骨折クリニカルパスにおいて、術後3日目で歩行練習開始、Functional Balance Scale (以下 FBS)の下位項目を1週時点で1点以上、2週時点で2点以上、2週時点でT字杖歩行獲得というリハビリアウトカムを設定している。しかし、これらのアウトカムに対するバリエーション率が高い結果となっており、そのうち術後3日目で歩行練習開始のバリエーション率が41.2%と特に高い結果であった。今回は、当アウトカムのバリエーションの内容を集計しアウトカム達成に関わる要因を分析して今後の適切なクリニカルパスの運用に繋げることを目的とする。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に、大腿骨近位部骨折の診断を受け、当院にて手術を施行した患者さん
利用する試料・情報	年齢、術式、病前の日常生活動作、術後3日目時点での疼痛、術側股関節可動域(屈曲・伸展・内転、外転)、クリニカルパス上の歩行練習開始のリハビリアウトカムとそのバリエーション要因
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	☒ 無し ☐ 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性があります。その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	☒ 無し ☐ 有り（ ）
倫理審査等の経過	第258回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2023年5月12日
オプトアウト期間	☒ 公開日から1か月 ☐ 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科